

福祉住環境コーディネーター 検定試験[®]

2級

3級



東京商工会議所検定試験
特任アンバサダー
島 耕作
「社会をよくする企業応援プロジェクト」
公式アンバサダー

©弘兼憲史／講談社

社会をよくする企業
応援プロジェクト
Create a better world

	申込期間	試験期間	受験料(税込)
第52回	6月7日(金)～18日(火)	7月12日(金)～8月1日(木)	2級 7,700円 3級 5,500円
第53回	10月11日(金)～22日(火)	11月15日(金)～12月5日(木)	※CBT方式は、利用料2,200円(税込)が別途発生します。

※1級の試験要項については、東京商工会議所検定試験ウェブサイトをご確認ください。

福祉住環境コーディネーター検定試験[®]とは

超高齢社会に安心して暮らせる「住環境」をコーディネート

福祉住環境コーディネーター検定試験は、高齢者や障がいのある人が住みやすい住環境を整えるために必要な、福祉・医療・建築の幅広い知識を身につけることができる検定試験です。急速に高齢化が進み、「人生100年時代」と言われる日本において、長期化する「老後」の生活をいかに充実したものにしていくか…。「住環境」の整備はこの課題を解決するための重要な要素です。病気になっても、身体に障がいを抱えても、住み慣れた「家」に少し手を加えたり、必要な用具を整えたりすることで、生活の質を改善していくことが可能です。誰もが自分らしく、安心して暮らせる「住環境」を整備するための様々な知識を学ぶことができるのが、福祉住環境コーディネーター検定試験です。

学生から専門職まであらゆる人に「住環境」の知識が求められています

実務経験は問なので誰でも受験できます▶ 3級がおススメ

- ・看護・介護や建築業界を目指す学生や新入社員の方の基礎知識の習得に
- ・家族の介護や自身の老後の生活に役立つ知識を身につけたい一般の方

専門分野+αの知識を身につけてステップアップ▶ 1～2級がおススメ

- ・クライアントへの提案力を磨きたい住宅・不動産や福祉用具等の営業職の方
- ・訪問型の看護・介護サービス事業所で働く方
- ・利用者のADL・QOL向上に役立つ知識を身につけたい専門職の方

その他、自宅のリフォームやボランティア活動でも活躍

当検定試験は累計受験者 174万人

約 67万人の福祉住環境コーディネーターが誕生しています。

(2024年3月現在)

試験概要

■IBT・CBTの2方式

※IBT (Internet Based Testing) は、各自のコンピュータで受験する方式。

CBT (Computer Based Testing) は、テストセンターのコンピュータで受験する方式。

■試験時間 90分

■多肢選択式

■出題範囲：各級公式テキスト(改訂6版)に該当する知識と、それを理解した上での応用力を問います。

■100点満点とし、70点以上をもって合格とします。

試験の詳細は、検定試験ウェブサイトをご確認ください。

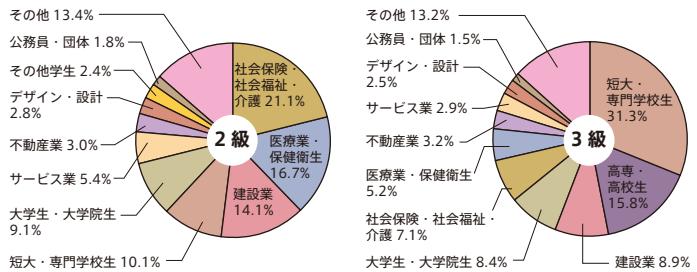


各級の基準

級	レベル
2級	3級レベルの知識に加え、福祉と住環境等の知識を実務に活かすために、幅広く確実な知識を身につけます。また、各専門職と連携して具体的な解決策を提案できる能力を求めます。 対象▶ 建築士やケアマネジャー、福祉用具専門相談員、介護福祉士、作業療法士、理学療法士、住宅メーカー、不動産、福祉用具の営業担当者の方
3級	福祉と住環境の関連分野の基礎的な知識についての理解度を確認します。 対象▶ 看護・介護、建築を学ぶ学生、自身や家族の介護、自宅の新築・リフォームについての知識を得たい方

受験者データ

受験者の業種



試験結果

	受験者	実受験者	合格者	合格率
第50回 (2023年7月)	2級	7,266	6,766	2,428 35.9%
	3級	2,681	2,483	1,131 45.5%
第51回 (2023年11月)	2級	8,203	7,578	3,043 40.2%
	3級	3,160	2,889	1,066 36.9%

主催 東京商工会議所・各地商工会議所

“福祉住環境コーディネーター検定試験”は東京商工会議所の登録商標です。

新しくなった東商検定 3つのポイント

ポイント① 試験方式が IBT 方式と CBT 方式から選べる



IBT (Internet Based Testing)はインターネットを通じてご自宅や会社のパソコンで試験を受ける試験方式です。カメラを通じて試験中の監視・本人確認を行います。移動の手間や時間を節約し、いつもの環境で受験できます。



CBT (Computer Based Testing)は全国各地のテストセンターにて、会場内に設置されたパソコンで試験を受ける試験方式です。パソコンやネット環境の準備ができない方や不安な方も安心して受験できます。

ポイント② 試験日時が選べる



所定の試験期間内であれば、土日・祝日・平日関わらず受験できます。時間も日中だけでなく、朝10時から夜は19時まで都合の良い時間を選択できます。

※CBT 方式は、会場によって異なる場合があります。

ポイント③ 合否がすぐに分かる



試験を終了すると、システムによって即時採点され、画面上に合否や得点が表示されます。学習の成果を確認して、次のステップアップにすぐに取り組めます。

申込方法 (IBT・CBT 共通)

1

東商検定ウェブサイトの各試験申込ページから試験規約に同意して申込に進む

2

試験プラットフォーム(Excert)でアカウントを作成

3

希望の受験日時、(CBT の場合は試験会場)を選択し、支払情報を入力

4

支払手続き完了後、登録したメールアドレスに確認メールが届く

※申込後のキャンセル・返金等は一切できません。特に IBT のお申込みの際には事前に使用機器や受験環境等の要件を確認し、動作確認を行ったうえでお申込みください。

試験当日の流れ

IBT

- ①試験プラットフォーム(Excert)へログイン
- ②パソコンや通信環境、受験環境を確認し、「試験開始をリクエスト」をクリック
- ③試験監督がカメラを通じて本人確認・受験環境を確認
- ④試験開始
- ⑤全ての問題への回答終了後、「試験終了」をクリック
- ⑥終了画面で試験結果を確認
- ⑦合格者に「デジタル合格証」取得サイトの URL がメールで届く

CBT

- ①予定時間の 30 分～10 分前までに試験会場に到着
- ②受付・本人確認
- ③試験会場に入室、設置されたパソコンで Excert にログイン
- ④パソコンの試験画面に受験 ID を入力し、「試験開始」をクリックして試験を開始
- ⑤全ての問題への回答終了後、「試験終了」をクリック
- ⑥終了画面で試験結果を確認
- ⑦合格者に「デジタル合格証」取得サイトの URL がメールで届く

会社や学校での活用をご検討の方へ
(団体申込の制度を活用いただけます)

企業や学校などで受験者数が3名以上の場合、団体申込をいただくことで、以下のようなメリットがあります。

- ①団体単位で申込状況や成績の管理、受験料の一括支払いができる
(10名以上の団体は申込期間後の後払いが可能)
- ②団体受験者限定の先行申込期間があり、希望の受験日時の予約が取りやすい
- ③自社・自校の会場で、集合型で試験を行う「団体開催」の実施が可能(10名以上の団体対象)

詳細は東商検定試験情報ウェブサイトからご確認ください。

詳細・お問合せ 東京商工会議所 検定センター

<https://kentei.tokyo-cci.or.jp/fukushi>

福祉住環境コーディネーター検定

検索



マンガで分かる!

福祉住環境コーディネーター検定試験のポイント

<https://kentei.tokyo-cci.or.jp/fukushi/about/comic/>

